

暖冬とはいえ、十分に寒いのが北国です。

この時期はどうしても家にこもりがちになります。私も家で映画のDVDを見たり、ジャズやクラシックのCDを聴いたりする時間が多くなります。そして、この時期はなぜか酒量も増えるようです(苦笑)。

それはともかく、本と過ごす時間も長くなります。

家の本棚には、これまでに足を運んだ美術展の図録がずらりと並んでいます。それらの多くは美術展を観た後に一度開いただけで、本棚に収められたままになっています(実にもった

いない)。そんな図録を本棚から適当に抜き出して開いては「ああ、この絵の前では長く立ち尽くしたなあ」とか「え、あの展覧会ではこの絵も飾られていたっけ?(すっかり忘れて)」などと、さまざまな思いに浸ります。

なにしろ適当に選んでいますから、徳川家光も観たであろう狩野探幽の日本画を見たかと思うと、夏目漱石もロンドンで観たであろうラファエル前派の油絵を見るといのように脈略も何ありません。

でも、それが楽しくて、長い冬の日がアッという間に過ぎていきます。

道の駅 石神の丘からのお知らせ

産直 石神の丘 9:00-18:00
TEL 0195-61-1600

アイランドフェスティバル2024 in いわてまち
3/1(金)~16(土)までの限定販売



チョコレートやお酒などアイランドの物産品を限定販売
ご自宅でアイランド気分を味わいませんか? ※画像はイメージです

レストラン 石神の丘 10:30-18:00 (L.O.17:30)
TEL 0195-61-1602

アイランドフェスティバル2024 in いわてまち
3/1(金)~16(土)までの限定メニュー



アイランド風
県産若鶏の
黒ビール煮込み

◆ブルーベリーロールパン、
サラダセット
980円(税込)

◆単品 780円(税込)

アイランド生まれのビール(ギネス)
で煮込んだシェフこだわりの逸品 ※1日限定10食



石神の丘
美術館

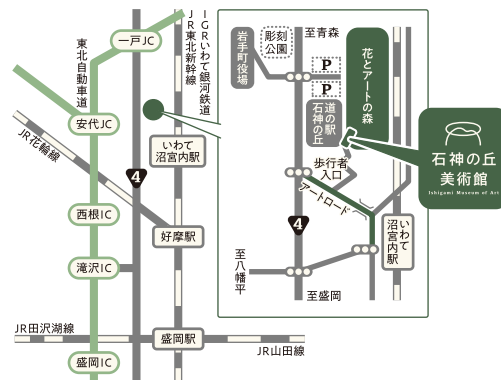
Ishigami Museum of Art

〒028-4307

岩手県岩手郡岩手町大字五日市10-121-21
TEL 0195-62-1453 FAX 0195-62-1477

開館時間 9:00~17:00 (最終入場 16:30)

休館日 月曜日(月曜日が祝日の場合その翌日)
年末年始(12/29~1/3)



Ishibi



Ishigami Museum of Art
30th anniversary

石神の丘美術館通信 イシビ

2024. 3 Vol.243



例年に比べて積雪の少ない野外エリア「花とアートの森」を歩いていると、なにやら不思議なものを発見しました。きつね色のサクサク衣をまとったような、まるで……エビフライ?

実はこれ、リスが松ぼっくりを食べた跡なのです。食べものが少なくなる冬場、リスたちは松ぼっくりのりん片をはがし、その根元の種を食べます。りん片がはがされた松ぼっくりは、その姿形から「森のエビフライ」と呼ばれているそうです。リスがつくった天然のエビフライを探しに、早春の「花とアートの森」を散策してみませんか。



アズマイチゲ（東一華／キンポウゲ科）

日中、太陽のある方向にむけて花卉のように見えるガク片を開きますが、閉じた姿もまた可憐です。姿のよく似たキクザキイチゲとともに、例年3月下旬から咲き始めますが今年は開花が早いのかも……？



フクジュソウ（福寿草／キンポウゲ科）

寒さ残る3月上旬の〈花とアートの森〉で、もっとも早く姿をあらわす花。



クロッカス（アヤメ科）

石神の丘に春を告げる球根花。針状の葉の中心に薄紫、白、黄色の花を咲かせます。

【花とアートの森】

開館時間 9:00～17:00（最終入場 16:30）

観覧料金 4月～10月 一般 500円／11月～3月 一般 300円 * 高校生以下無料（要学生証提示）

令和5年度

いわてまち 石彫展

～Iwate Town Stone Sculpture Exhibition～

会 期：2024年 3月9日（土）～ 4月7日（日）

開館時間：9:00～17:00（最終入場 16:30）

休 館 日：毎週月曜日

観覧料金：無 料

主 催：岩手町教育委員会

お問い合わせ先：

岩手町教育委員会事務局社会教育課

TEL.0195-62-2111（内線352）



1972年、岩手町の美術団体「エコール・ド・エヌ」が地域文化・芸術の高揚を目指し、彫刻家の故新妻實氏らの指導助言と協力を得て、若手芸術家を育成する目的として「石彫実習会」を開催しました。そして「岩手町国際石彫シンポジウム」（1973～2003）、「第8回国民文化祭いわて'93石彫展」（1993）、「アーティスト・イン・レジデンス事業」（1977～1999）等も開催され、多くの作品が生み出されました。これらの作品は現在町内外に134点展示され、町の日常的な風景の一部として溶けこんでいます。

今回の展示では、その歴史や作家と町民のみなさんとの交流の様子、ゆかりの作家が制作した小作品等を展示し、彫刻の町「岩手町」と呼ばれるようになった歩みをご紹介します。

岩手町国際石彫シンポジウムとは？

地域文化の振興を目指すため、国内外から優れた作家を招き、彫刻の創作活動を行った。その中で地域との交流を深め、想像性豊かな高い芸術文化の町づくりに寄与することを目的とした事業。

美術館からのお知らせ

● 4月9日（火）～19日（金）、野外エリア〈花とアートの森〉のメンテナンスと企画ギャラリーの展示替えのため全館休館します ※4月8日（月）、15日（月）は通常休館日です

● 4月20日（土）より、野外エリア〈花とアートの森〉は夏期料金で開館します